

IFCの読み込み・保存

目	次
	1.IFCについて
	2.IFCファイルの読み込み
	新規図面にIFCファイルを読み込む
	読み込み後の確認
	読み込み時の設定
	設備IFCデータ利用標準読み込み時の注意事項
	既存の図面にIFCファイルを読み込む
	IFCファイルの差し替え
	3.IFCファイルの保存
	IFCファイルを保存する
	保存時の設定
	レブロから保存される内容

更新日:2015/8/3 Rebro2015 対応

1. IFC について

IFC とは IAI (International Alliance Interoperability) によって策定された 3 次元モデルデータの標準規格です。 「Industry (建設業界)、Foundation (共有のプロジェクト・モデルの基礎)、Classes (合意のもとに構築するための共通な言語としてのクラス)」の略語です。

3D 対応の建築 CAD で保存された IFC は、形状だけではなく属性情報を持っています。これらの属性情報も読み込むことで、建築 CAD で作図された梁、柱などをレブロで作図した梁、柱と同様に扱うことができます。

3D 建築モデルを読み込むことができると、納まり検討などレブロの活用の範囲が広がります。

レブロではIFC2x3 に対応しています。

設備 IFC データ利用標準について

設備 IFC データ利用標準^{*1}は、一般社団法人 IAI 日本設備・FM 分科会により策定された設備情報の交換フォーマットです。この仕様に対応している設備 CAD 間で「配管」「ダクト」「空調器具(制気口)」「電気」「機器」の部材を 属性付きで受け渡しをすることができます。

*1 レブロは Ver.1.2 まで対応しています。

※Rebro2015 は、(一社) IAI 日本が定める IFC 検定(2014 年度) に合格しています。

2. IFC ファイルの読み込み

新規図面に IFC ファイルを読み込む

1 [ホーム]タブー[開く]をクリックします。

● ホー	ム図形配管		ダクト 電気 機器器	믥	スリーブ・インサー	ト 建築 ツー	ル 加コ	L 表示				
	□ 新規図面 <u>↓</u> 最近使った図面	•	上書き保存		🛹 ED.刷	ゆうしょうボードへ うりょうボードへ	שצר ד	ÖI	🗾 図枠の読み込み	🏹 外部参照の設定	ŝ	@ ヘルプ ♥ バージョン
fik 🖒	👢 読み込み	•	🔄 名前を付けて保存 ,	•	🛷 連続印刷	鬼 画像ファイルの!	おり付け	キャプチャ	🛄 図枠化 🛛 🔛 登録	Þ 図面の位置変更	設定	
	鼠		保存		ED局		貼り付け。		図枠	外部参照		情報

2 IFC ファイルを選択し、[開く]をクリックします。

*		図面を開く			×
🔄 🔿 ד 🕇 🌗	▶ コンピューター	- » ローカル ディスク (C:) » Rebro2	2015 v C	Rebro2013の検索	م م
整理 ▼ 新しいフォ	トルダー				- 🔟 🔞
■ ピクチャ	^	名前	更新日時	種類	サイズ
		🚰 1F平面図.dwg	2013/06/20 17:10	DWG ファイル	42 KB
		 事務所ビル.ifc 	2011/03/08 11:54	IFC ファイル	2,226 KB
🜏 ホームグループ		魡 設備データ.reb	2014/06/20 15:03	Rebro 図面	1,277 KB
🌉 コンピューター					
🏜 ローカル ディスク	(C:)				
🗣 ネットワーク	~				
	ファイル名(<u>N</u>):	事務所ビル.ifc	~	すべての図面 (*.re	eb;*.dwg;*.d ∨
				<u> </u>	キャンセル

3 [IFC 形式を開く]ダイアログが表示されます。ここでは以下のように設定し、[OK]をクリックします。

	IFC形式を開	₫<							
・ファイル名 ・アプリケーショ ・ファイルバーシ	事務所ビルifc ン名 ArchiCAD 14.0 /ョン IFC2x3 ・設備IFCデータ利用 ー I形は 一色・CC色 プロパティト	月標準 未設定 ・ファイルサイズ 2.17 M	1B						
84] 叙込み レイヤー 形状 色・CG色 フロバティゼット 原点									
X 0 Y	Y 0 Z 0								
□ 海抜高さ 方位を読	売み込む 🕜								
緯度、経度を読み	込む								
レイアウト									
✔ レイアウトを作成す	a 🙆								
🖌 ノロアことにレイアウ	LSIED282 . LENCT O .	十回区」「「正回区」							
レイアウトヴループ名 事務所ビル									
レイアウトグループ名	事務所ビル		¥						
レイアウトグループ名	事務所ビル		~						
レイアウトグループ名	事務所ビル		~						
レイアウトグループ名 フロア情報・通り芯 IFCファイル	事務所ビル 読み込み後	Z座標値	~						
レイアウトグループ名 フロア情報・通り芯 IFCファイル RFL	事務所ビル 読み込み後 ⇒ RFL	Z座標値 + 19,000	~						
レイアウトグループ名 フロア情報・通り芯 IFCファイル RFL 5FL	事務所ビル 読み込み後 ⇒ RFL ⇒ 5FL	Z座標値 + 19,000 + 15,200	~						
レイアウトグループ名 フロア情報・通り芯 IFCファイル <mark>RFL</mark> 5FL 4FL	事務所ビル 読み込み後 → RFL → 8FL → 4FL	Z座標値 + 19,000 + 15,200 + 11,400	~						
レイアウトヴループ名 フロア情報・通り芯 IFCファイル RFL 5FL 4FL 3FL	事務所ビル 読み込み後 → RFL → SFL → 4FL → 3FL	乙座標値 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600	~						
レイアウトグループ名 フロア情報・通り芯 IFCファイル <mark>FFL</mark> 5FL 4FL 3FL 2FL	事務所ビル 読み込み後 ⇒ RFL ⇒ 5FL ⇒ 4FL ⇒ 3FL ⇒ 2FL	乙座標価 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600 + 3,800	~						
レイアウトヴルーフ名 フロア情報・通り芯 IFCファイル RFL 5FL 4FL 3FL 2FL 1FL	事務所ビル 読み込み後 ⇒ RFL ⇒ 5FL ⇒ 4FL ⇒ 3FL ⇒ 3FL ⇒ 2FL ⇒ 1FL	Z座標値 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600 + 3,800 ± 0	~						
レイアウトグループ名 フロア情報・通り芯 IFCファイル RFL SFL 4FL 3FL 2FL 1FL GL	事務所ビル	Z座標値 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600 + 3,800 ± 0 - 450	~						

※各設定の詳細については p.8 を参照してください。

4 IFCファイルが表示されます。

IFCファイルのフロアごとにレイアウトが作成されます。 また、IFCファイルに設定されている通り芯が読み込まれます。



読み込み後の確認

変換結果

[メッセージ]をクリックすると、変換結果が確認できます。読み込み時のエラーなども合わせて表示されます。



フロアの設定

[建築]タブー[フロアの設定]で階床名、階高の確認ができます。



	フロアの設定		×						
階床名	階高	Z座標値	Î						
RFL		19000							
5FL	3800	15200	Ľ						
4FL	3800	11400							
3FL 3800 7600									
2FL 3800 3800									
1FL	3800	0							
GL	450	-450							
挿入 肖邶余									
高さの基準 1FL v 指定したフロアが Z=0 の高さになります。									
70アラインの作図 OK キャンセル									

プロパティ

プロパティでは読み込んだ要素の情報が確認できます。



レイヤー一覧 [表示]タブー[レイヤー一覧]では読み込んだ IFC のレイヤーが確認できます。

						レイヤ	-一覧				- 🗆 ×
 ・全体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	汎用	建	築	空調	設備	電気	◎ グループ]		□ 要素の	… サムネイル表示 ▼ ないレイヤーは表示しない
■	<u></u>	56	-	3	ШШ						aci/11/(astri/0/aci
平面 1/40 [平面]	表示	検索	印刷	塗り	レイヤー名			区分	用途	材料	色
■ □ 事務所ビル-GL	3	26	*	- 73	⊞ 🥩 洸	用					
■ーレノ 争務所ビルー1FL		26	*	3	田参建	** **					
■ □ 事務所ビル-3FL		26	*	3	田 🥩 空	11 11					
■ □ 事務所ビル-4FL		50	*	3	± ⇒ 街	"生 」」		1.17	_/ブリプ		
Ⅲ□□ 事務所ビル-5FL		57	*	3	三 	,天) , 99, 99, 61					
±…L⊅ ≢13///C//-KrL		51	*	3	E 🥌 4版	666号 はかちちら	.tm				
	2	51	-	3	·····································	ロインスマ亜 トーブ・インナ	120 t h				
		я	-			家所ビルげ					
	-	E .	_		A-0U	JOSHM 6		3N ⊞			171
	-	A	_		S	-TEP (CRE	日本語	(1)日			171
	-	л	_		4-ELC		1123/12/	神銃			171
		л			A-WA	11		ñ==== 3≢45			171
簡易制御(区分)		A	-	- 39	S-COI	SPDM		7257C			171
🔿 🖧 🚙 属 汎用		A	-		s	-TEP		建筑			171
🦝 🖓 🛹 🛼 建築		V 0	989		0	121					
🦝 🎜 🛹 📪 空調 - 配管											
一部 20 - 31 - 31 - 31 - 31 - 31 - 31 - 31 - 3	<										>
	1	(ヤーの)	作成	🗙 賀川	徐 ▼				-ista	印ましイヤーを画面	i トで亜素選択する 🕜
あん 🖉 📑 電気	Bu		=1±	.	= -				744 I		
	- 01	一ノの補	m未	ER.	E						OK キャンセル

ファイル単位でレイヤーグループが作成されます。

1つのレイヤーグループにまとめられた要素のうち、レブロの建築データに変換されたものは[建築]分類に、多角形 柱やポリメッシュなどの汎用図形として読み込まれたものは[汎用]分類に、それぞれファイル名でまとめて表示され ます。

🥌 グループ

色 🔳 white 84 🔳 white 84 🔳 white 🔳 white 🔳 white 84

171

171

汎用	建	築	मिन्द्र	設備	🥌 グループ		汎用	建	築		設備	ÿ)
3	IS IS	-	空調				<u></u>	ل ر ہ		空調		
表示	検索	ED刷	塗り	レイヤー名		色	表示	検索	ED刷	塗り		-
3	Z	÷		仕上げ線		🔳 white	3	Z	-		図枠	
3	Z	-		床		171	3	Z	-		寸法線	
3	Z	-	- 28	窓		171	3	Z	-		制気口	
3	Z	-		柱		171	3	Z	-		掃除口·目皿	
3	Z	-	- 75	通り芯		🔳 white	3	Z	-		堅管記号	
3	Z	-	- 78	鉄骨柱		171	3	Z	-		電気(照明・スイッチ類)	
	Z	-	3	鉄骨梁		171	3	Z	-		電気(盤・キュービクル)	
3	Z	-	3	天井		171	3	EB	-		電灯	
3	Z	-	3	点検□		🔳 white	3	Z	-		搬送機器	
	Z	-	3	屝		171	3	ZZ	-		非常照明·誘導灯	
	Z	-	3	壁		171	3	EZ.	-		表	
	Z	-	3	梁	_	171	3	Z	-		部材	
	Z	-	3	🖃 🎦 事務所ビル.ifc	ו		3	Z	-		文字	
3	Z	-		A-FLOROTM		171	3	Z	-		放送	
3	Z	-		A-WALL		171	3	Z	-		日 🧐 事務所ビル.ifc	
3	Z	-	- 70	S-COLSPRM		171	3	Z	-		A-CLNGSUM (汎用図形	9
3	Z	-		STEP	J	171	3	23	-		STEP (汎用図形)	
<							<					Ī
												_

● 補足説明

IFC ファイルから読み込んだ建築データはレブロの建築データと同様に扱うことができますが、レブロの建築要素 に置き換えられなかったものは「3D 図形」として扱います。スリーブの自動挿入や干渉検査を行うときは[その他 (3D 図形)]に、隠線処理を行うときは[3D 図形]にチェックを入れます。

[スリーブ・インサート]タブ-[スリーブの自動挿入]

🛹 開始する	 図面全体を対 選択要素の単 	象とする 囲内を対象とする	基	準フロアの設定 高さピッチ	見上げ 5mm	•	•	ハッチ 斜線	Fング	•	
	 ✓ 梁 ✓ 鉄骨梁 ✓ 壁 ✓ 床 ✓ 鋼材 	配管 ボイド 鉄骨スリーブ ボイド ボイド 鉄骨スリーブ	•	角ダクト (なし) (なし) 箱入れ 箱入れ 箱入れ	• • • •	スパイラル: ボイド 鉄骨スリ・ ボイド ボイド 鉄骨スリ・	ÿクト -ブ -ブ	• • •	円形ダクト (なし) (なし) ボイド ボイド ボイド		•
	▼ その他(3D図形) ▼ 外部参照ファイル	ボイド を検査対象に含む 「ツバのサイズーマ	- 717 - 217 - 3	_箱入れ −ブ長さ(グルー 交差している範	▼ プ化されてい 囲 ◎ グル	レボイド いる面に対し レープ内の最	,て) と大範囲	•	ボイド		•

[ツール]タブ-[干渉検査]



[表示]タブー[隠線処理]

ಶ ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 スリーブ・インサート 建築 ツール 加工 表示 🄜 隠線処理

	● 高さ優先		◉ レイアウト全体を処理する	✔ 配管	☑ ダクト	☑ 電気	✔ 機器器具	すべて選択	隠線された線の線種	単線	1 mm
🔶 (#1%5, 6 @	◯ 用途優先	•	○ カレントビューのみ処理する	✔ 建築	✔ 鋼材	✓ 2D図形	✔ 3D図形	すべて解除	非表示 🗸 🗸 🗸	複線	1 mm
🗌 前回の結果	に対して処理する	5	○ 選択要素のみ処理する	🗌 外部参	照ファイルを	දින 🕜			🗌 交線を表示する	🗌 複約	泉に隙間をあける
	処	理の開	如台			処理の	対象		隠線の表現		隙間

読み込み時の設定

[基本]タブ

	IFC形式を開	K								
・ファイル名 ・アプリケーションネ ・ファイルバージョン	事務所ビル.ifc ら ArchiCAD 14.0 , IFC2x3 ・設備IFCデータ利用	標準 未設定 ・ファイルサイズ 2.17 MB								
基本 該込み レイヤー 形状 色・CG色 プロパティセット										
原点 X 0 Y 0 Z 0 □ 海抜高さ・方位を読み込む @ □ 緯度、経度を読み込む レイアウト ▽ レイアウトを作成する @										
 ✓ フロアごとにレイアウトを レイアウトグループ名 事務 −フロア情報・通り芯 	作成する ④「平面図」 〇「 ¹ 箔所ビル	平面図」+「正面図」 ~								
IFCファイル	読み込み後	Z座標値								
RFL	⇒ RFL	+ 19.000								
5FL	⇒ 5FL	+ 15,200								
4FL	⇒ 4FL	+ 11,400								
3FL	⇒ 3FL	+ 7,600								
2FL	⇒ 2FL	+ 3,800								
1FL	⇒ 1FL	± 0								
GL	⇒ GL	- 450								
	000]								

◆原点

読み込むファイルの原点位置を指定します。X=0、Y=0、Z=0の場合、レブロの原点に合わせて読み込みます。数 値を入力して配置位置を変更することができます。

フロアごとに分割された IFC ファイルを重ねて読み込むような場合は、「Z」に階高分の数値を入力して高さを調整します。

[海抜高さ・方位を読み込む]

チェックを入れると、IFC ファイルで設定されている海抜高さ・方位を読み込みます。北方向を図面の上向きに合わせ、海抜高さ分、基準点を移動して読み込みます。



[緯度、経度を読み込む]

チェックを入れると、IFC ファイルに設定された緯度・経度の座標を足した数字が XYZ 座標値となります。 チェックを外すと緯度・経度の座標は無視されます。

IFC ファイルの[保存]では、レブロの XYZ 座標値のまま保存され、緯度・経度は出力されません。

◆レイアウト

[レイアウトを作成する]

チェックを入れると、すべての要素が表示されるレイ アウトを作成します。ファイル名がレイアウト名とし て設定されます。





[フロアごとにレイアウトを作成する]

チェックを入れると、フロアごとにレイアウトを作 成し、レイアウトグループとしてまとめられます。

■ 新所ビル ■」事務所ビル.ifc GL 1FL 2FL 3FL 4FL 5FL RFL]

レイアウトに配置するビューは「平面図」または「平面図」+「正面図」のどちらかを選択します。



作成したレイアウトにはフロアに所属する要素が表示されます。



フロアごとに作成されたレイアウトには、部屋情報(IfcSpace)が読み込まれます。 部屋情報は部屋名、部屋の外形が汎用図形に置き換えられて表示されます。



※図面上の要素として作図された汎用図形(2D図形、寸法線、文字)の読み込みは未対応です。

[レイアウトグループ名]

[フロアごとにレイアウトを作成する]にチェックを入れた場合のレイアウトグループ名を設定します。ファ イル名がレイアウトグループ名として設定されます。

メッセージ	事務所ビル	-	事務所ビル.ifc	GL 1FL	2FL	3FL	4FL	5FL	RFL	D
	💻 メッセージ									

◆フロア情報・通り芯

IFC ファイルに設定されたフロア、通り芯を読み込むことができます。フロア情報が一覧で表示され、原点(Z)の移動や、海抜高さを反映した読み込み後の階高を表示します。

[通り芯を読み込む]

チェックを入れると、IFC データに設定されている通り芯を読み込むことができます。通り芯記号のボタンをクリックして通り芯記号を表示する方向を選択します。

Ī	☑ 通り芯を読み込む ☑ ラバー表示	
+=¬г		

通り芯記号の表示方向を選択

[フロアごとにレイアウトを作成する]にチェックを入れている場合、各フロアに設定されている通り芯を表示 します。



[絞込み]タブ



◆読み込む要素の絞込み

チェックを入れた組み合わせで読み込む要素を絞り込むことができます。

[IFC 要素クラス]

チェックを入れた IFC の要素クラスを読み込みます。

[レイヤー]

チェックを入れたレイヤーを読み込みます。

[フロア]

チェックを入れたフロアの要素を読み込みます。 フロア情報は全フロア分読み込みます。





● 補足説明

[IFC 要素クラス]の「部屋情報-IfcSpace」にチェックを入れた場合、レブロのゾーンを作成します。



[レイヤー]タブ

・ファイル名 ・アプリケーション名 ・ファイルバージョン	事務所ビル.ifc ArchiCAD 14.0 IFC2×3 ・設備IFCデータ利用	1標準 未設定 ・ファイルサイズ	2.17 MB
本 絞込み レイヤー	形状 色・CG色 プロパティセ	19h	
レイヤーの作成方法			
● IFOに設定されている↓	イヤーで読み込む 🕜		
○ IFC要素クラス、用途で	テレイヤーを作成する		
設備取りました利用調道後の	しんなに設定		
◎ 「田達」単位でしんな。			
 ○「田途+系統」単位7 	ミレイヤーを作成する		
	E14	جد جد/ ۱	
77 天見 西見会話 _ 22月11月日会話	用途	レイヤー石 スの(約(空間)	- í
配答 - 空調配答	花生物	苏与	
	※ べき 低口芯与筋	任正法生	-
	山口茶与節	山口茶気	
	主体が自	「二米ス	_
西24名 - 空间西24名	13日1/10日	·晋-M	
配管 - 空調配管	還水管	還水	
配管 - 空調配管 配管 - 空調配管	還水管 低圧還水管 中圧還水管	還水 低圧還水 中圧還水	
配管 - 空調配管 配管 - 空調配管 配管 - 空調配管 配管 - 空調配管	 還水管 低圧還水管 中圧還水管 高圧還水管 		
配管 - 空調配管 配管 - 空調配管 配管 - 空調配管 配管 - 空調配管 配管 - 空調配管		還水 低圧還水 中圧還水 高圧還水	
配管 - 空洞配管 配管 - 空洞配管 配管 - 空洞配管 配管 - 空洞配管 配管 - 空洞配管	 遠水管 低圧還水管 中圧還水管 高圧還水管 空気抜き管 (b)時の時 	· 還水 低圧還水 中圧還水 高圧還水 空気抜き in(な)	
값	 還水管 低圧還水管 中圧還水管 高圧還水管 空気抜き管 油送り管 油送り等 	遠水 低圧還水 中圧還水 高圧還水 空気抜き 油(注) (物(音)	
	 運水管 低圧運水管 中圧運水管 富圧運水管 空気抜き管 油送り管 油返り管 油返り管 	速水 低圧速水 中圧速水 高圧速水 空気抜き 油(往) 油(位)	
2210 - 221025 225 - 221025	 浸水管 低圧浸水管 中圧浸水管 空気抜き管 油送り管 油返り管 油シン分通気管 	遠水 低圧還水 中圧還水 空気抜き 油(注) 油(注) 油(注)	

◆レイヤーの作成方法

[IFC に設定されているレイヤーで読み込む]

IFC に保存されているレイヤーで読み込みます。 IFC にレイヤーが保存されていない場合、[IFC 要素 クラス、用途でレイヤーを作成する]と同じ動きに なります。

[IFC 要素クラス、用途でレイヤーを作成する]

梁 (IfcBeam)、柱 (IfcColumn) など IFC の要 素クラスでレイヤーを作成します。 読み込む IFC ファイルが設備 IFC データ利用標準 に準拠していた場合、給水、雑排水などの用途名 でレイヤーを作成します。

◆設備 IFC データ利用標準のレイヤー設定

[「用途」単位でレイヤーを作成する]

用途ごとにレイヤーを分けて作成します。

[「用途+系統」単位でレイヤーを作成する]

同じ用途でも系統ごとに分けて末尾に[0001][0002]~を付けた レイヤーを作成します。

ダイアログ上のリストで作成するレイヤー名が変更できます。 ただし、「¥」は半角スペースに置き換えます。

雜排水	雜排水
通気	通気
レイヤー名	用途

ドレン(排水) [0001]	ドレン(空調)
ドレン(排水) [0002]	ドレン(空調)
ドレン(排水) [0003]	ドレン(空調)
給気 [0001]	給気
給気 [0002]	給気
給気 [0003]	給気

分類	用途	レイヤー名	
配管 - 空調配管	その他	その他(空調)	E
配管 - 空調配管	蒸気管	蒸気	
配管 - 空調配管	低圧蒸気管	低圧蒸気	
配管 - 空調配管	中圧蒸気管	中圧蒸気]	
配管 - 空調配管	高圧蒸気管	高圧蒸気	
配管 - 空調配管	還水管	還水	

IFC要素クラ	スレイヤー	דםכ
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

IFC要素クラス レイヤー フロア

☑梁 - IfcBeam [152/152 点]

▼柱 - IfcColumn [75/75 点]

☑床 - IfcSlab [7/7点]

☑天井 - IfcCovering(Ceiling) [35/35 ▼フーチング - IfcFooting [15/15 点]

🗹 壁 - IfcWallStandardCase [1019/1019 点 ✔開口 - IfcOpeningElement [9/9 点]

レイヤー名

還気

排気

✔建築



9/1019点] 167/167点]	.a	A-FLOROTM	建築
	3		注架

3

3

3

用途

還気

排気

天井 (汎用図形) - IfcCovering

梁 (汎用図形) - IfcBeam

フーチング - IfcFooting

床 - IfcSlab

汎用

汎用

建築

建築

[形状]タブ



◆開口に対応していない躯体の読み込み

柱、梁、フーチング、円弧壁、傾斜をつけた壁など、レブロの躯体として開口 を開けられない躯体に対して開口を開ける場合の読み込み方法を選択します。

[開口を空け、躯体をポリメッシュにする]

要素の形状を優先し、開口が開いたポリメッシュとして読み込みます。

[開口位置に円柱、立方体などを置き、躯体は建築要素にする]

要素の属性を優先し、躯体は建築要素として読み込まれ、開口部分には 3D 図形が配置されます。

[躯体を貫通していない開口を読み込む(目地形状)]

チェックを入れると、表現を優先し、目地形状など躯体を貫通していない開口要素(IfcOpeningElement) を読み込みます。 チェックを外すと、貫通していない開口要素を読み込まず、データ容量を軽減します。

3D 図形

◆建築躯体の包絡

[読み込んだ躯体の包絡処理を行う]

チェックを入れると、読み込んだ柱、梁、壁に対して[自動包絡]と同じ包絡処理が行われます。

汎用図形の多角形柱やポリメッシュは包絡されません。

[建築]タブー[自動包絡(要素指定)]で、読み込み後に包絡処理を行うこともできます。



チェックあり

チェックなし

◆扉(IfcDoor)、窓(IfcWindow)の読み込み [レブロの建具に置き換えて読み込む] 要素の属性を優先し、レブロの建築要素として読み込みます。扉、窓としてひと つの要素にまとめられるため、容量が小さくなります。

[元の形状で読み込む] 要素の形状を優先し、元の形状をユーザー部材に置き換えて読み込みます。

[建具の有効開口(OverallHeight、OverallWidth)で開口を空ける]

チェックを入れると、建具に設定された「OverallHeight」を高さ、「OverallWidth」を幅として開口を空けます。 チェックを外す、もしくは建具にパラメータが設定されていない場合、開口要素(IfcOpeningElement)に 設定されたサイズで開口を空けます。

CGの扉、窓のレイヤーには透明度(50%)が設定され、半透明で表示します。





◆設備 IFC データ利用標準の読み込み [レブロの部材に置き換えて読み込む]

配管・ダクト・制気口・電気・機器をレブロの部材 として属性付きで読み込みます。



[元の形状で読み込む]

配管・ダクト・制気口・電気・機器を3D汎用図形 やユーザー部材に置き換えて元の形状で読み込みま す。部材としての属性はありません。





[色·CG 色]タブ

	IFC形式を開く			
 ・ファイル名 事務所ビリ ・アブリケーション名 ArchiCAE ・ファイルパージョン IFC2x3 基本 (級込み レイヤー 形状 色・ 	レifc) 14.0 •設備IFCデータ利用標準 CG色 プロパティセット	未設定	・ファイルサイズ	2.17 MB
色 〇 IFCに色が設定されている場合、そ	の色を要素色に使用する			
 すべての要素をレイヤー色にする 				
ペイントの設定				
 IFCIE的設定されている場合、そ すべての要素をレイヤー色にする 	の色を要素色に使用する			
レイヤーCG色の設定				
			OK	キャンセル

IFC に設定された色を使用するか、レイヤー色に置き換えるか選択することができます。 レイヤー色は図面上の色とCG 色を別に指定することができます。

◆色

[IFC に色が設定されている場合、その色を要素色に使用する]

IFC データの要素に設定されている色で読み込みます。

[すべての要素をレイヤー色にする]

要素をレイヤー色に置き換えて読み込みます。

[レイヤー色の設定]

「すべての要素をレイヤー色にする」を選択した場合のレイヤー色を設定します。 [レイヤー]タブで[IFC 要素クラス、用途でレイヤーを作成する]を選択した場合は、 躯体の種別ごとにレイヤー色を設定することができます。

[ペイントの設定]

半透明のペイントを設定して読み込む IFC 要素クラスを 選択します。 出荷値では梁(IfcBeam)、柱(IfcColumn)、 フーチング (IfcFooting)、スリーブ (IfcCovering (Sleeving)) に設定されています。



×

~

~

¥

¥

¥ OK キャンセル

色の設定 「IFOに設定されているレイヤーで読み込む」― を選択した場合のレイヤー色 171

「JFC要素クラス、用途でレイヤーを作成する」 を選択した場合のレイヤー色

171

171 171 屋根

171

フーチング 🔲 171

その他 🔲 171

22 (m) (

柱

床

天井 171

壁

♦CG色

[IFC に色が設定されている場合、その色を要素色に使用する]

IFC データの要素に設定されている色を CG 色に設定して読み込みます。

[すべての要素をレイヤー色にする]

要素をレイヤーCG 色に置き換えて読み込みます。

[レイヤーCG 色の設定]

[すべての要素をレイヤー色にする]を選択した場合のレイヤーCG 色を 設定します。

[レイヤー]タブで[IFC 要素クラス、用途でレイヤーを作成する]を選択 した場合は、躯体の種別ごとにレイヤーCG 色を設定することができます。



[プロパティセット]タブ

IFC形式を開く
 ・ファイル名 事務所ビルifc ・アブリケーション名 ArchiCAD 14.0 ・ファイルパージョン IFC2×3 ・設備IFCデーダ利用標準 未設定 ・ファイルサイズ 2.17 MB 基本 叙込み レイヤー 形状 色・CG色 プロパティセット
-IFCプロパティセットの読み込み 要素の情報として読み込む、プロパティセットの名称・項目を設定してください
プロパティセット名称項目
Pset_Rebro_PartsData *
Pset_Rebro_CustomProperty *
PGet Revit:寸法 プロパティセットの項目をすべて読み込む場 PSet Revit:寸法 合は「*(アスタリスク)」を設定します。 IFCプロパティセット × 名称 *
OK キャンセル 通知 編集 削除 0K キャンセル

◆IFC プロパティセットの読み込み

IFC データに設定されている要素のプロパティセットで読み込む項目を設定します。 汎用図形として読み込まれた要素も同様 に表示します。 読み込んだプロパティセットの情報は、要素のプロパティに表示します。 ◎ ポリメッシュ -◎ 梁 -□ 共通 □ 共通 プロパティ 🗙 名称 ポリメッシュ (5 プロパティ 梁 300×650H 名称 注釈 注釈 レイヤー 🔜 梁 (汎用図形) - IfcBeam レイヤー 田 **デザイン** 🔜 梁 - IfcBeam ビュー共通/専用 田 **デザイン** ビュー共通 x 団 サイズとルート ⊞ 形状 ⊞ 幾何情報 ⊞ フロアと高さ 🗄 書式付き文字列 ⊞ 幾何情報 □ IFC情報 ⊟ IFC情報 要素クラス 梁(IfcBeam) 要素クラス 梁(IfcBeam) RC型-角·300×650·300×650·1389285 名前 名前 RC梁-角:400x800:400x800:1358102 長さ(PSet_Revit_寸法) 6500.000000 長さ(PSet_Revit_寸法) 26000.000000 体積(PSet_Revit_寸法) 11894999999999994 体積(PSet Revit 寸法) 6215999999.999770

[設定]-[他形式ファイル-IFC の設定]の [IFC プロパティセットの読み込み]と同 じ内容です。



設備 IFC データ利用標準読み込み時の注意事項

設備 IFC データ利用標準を読み込むと、CAD 間での部材や仕様の違いにより、メッセージや「?」「×」マークが表示 される場合があります。必要に応じて編集を行ってください。

レブロの継手はJISやメーカーの規格品を参考に登録しています。前後のルートのサイズ、角度に適合する継手がない箇所には「?」マークが表示されます。



レブロに合致する部材がない場合、類似する部材に置き換えられます。



ふさわしい部材がない場合、汎用図形として元の形状のまま表示されます。



レブロでは、直管にスパイラルダクト継手を差し込む長さが確保できているか確認することができます。差込み代の 長さより、直管の長さが短い箇所には「×」マークが表示されます。



レブロでは、フランジダクトの直管の加工可能な最短長さを設定することができます。最短長さより短い直管には 「×」マークが表示されます。 [設定]-[ダクト-作図規則]で設定された最短長さよ



「?」「×」マークはアイコンをクリックして表示/非表示を切り替えることができます。

距離キーイン ペーパー モデル 💢 39.6% ▼ 🕞 😪 💌 聲

既存の図面に IFC ファイルを読み込む



[ホーム]タブー[読み込み-IFC 読み込み]をクリックします。



2 IFC ファイルを選択し、[開く]をクリックします。

۸		読み込み			×
ⓒ ⋺ - ↑ 📕 + ⊐⊁	ューター	▶ ローカル ディスク (C:) ▶ Rebro2015	~ ¢	Rebro2015の検索	م
整理 ▼ 新しいフォルダー				:==	• 🔟 🔞
📄 ピクチャ	^	名前	更新日時	種類	サイズ
📁 ライブラリ		 事務所ビル.ifc 	2011/03/08 11:54	IFC ファイル	2,226 KB
 ドキュメント ビクチャ ビデオ シュージック ペ ホームグループ ペ ホームグループ ペ コンピューター ニーカル ディスク (C:) 	v				
ファイル名	4(<u>N</u>):	事務所ビル.ifc	~	IFCファイル (*.ifc)	~
				開<(<u>0</u>)	キャンセル

3 [IFC 形式の読み込み]ダイアログが表示されます。ここでは以下のように設定し、[OK]をクリックします。

	IFC	形式	の読み込み		
・ファイルネ ・アプリケー ・ファイル/	名 事務所ビル.ifc ーション名 ArchiCAD 14. ドージョン IFC2x3 ・設住	0 簫IFCデ	一夕利用標準 未設定	〒 ・ファイルサイズ	2.17 MB
本 絞込み レ	イヤー 形状 色・CGt	き ブロ	コパティセット		
-原点 X 0 海抜高さ・方fi	Y 0 Z 立を読み込む 🕜	0	図面上で	で指定⇒	
🗌 緯度、経度を	読み込む				
レイアウト					
✔ レイアウトを作用	成する 🕜				
▼ フロアごとにしく	アウトを作成する 🔘 「平	面図」	○「平面図」+「正配	50)	
E / D/ CC/C/ I	STORATO OT				
レイアウトグループ	名事務所ビル				~
レイアウトグループ:	名 事務所ビル				¥
レイアウトグループ。 -フロア情報・通り芯	名 事務所ビル 5				~
レイアウトグループ: -フロア情報・通り芯 IFCファイル	名 事務所ビル 5 現在の図面		読み込み後	Z座標值	~
 ビーフロア情報・通り芯 IFCファイル RFL 	3 事務所ビル 5 現在の図面	⇒	読み込み後 RFL	Z座標値 + 19,000	×
 コンプレーアウトグループ: フロア情報・通り芯 IFCファイル RFL 5FL 	3 事務所ビル 5 現在の図面	⇒ ⇒	読み込み後 RFL 5FL	乙座標値 + 19,000 + 15,200	~ ^
ロックトグループ: -フロア情報・通り芯 IFCファイル RFL 5FL 4FL	3 事務所ビル 5 現在の図面	+ + +	読み込み後 RFL 5FL 4FL	Z座4票値 + 19,000 + 15,200 + 11,400	×
ロックトグループ: -フロア情報・通り花 IFCファイル RFL 5FL 4FL 3FL	A 事務所ビル 5 現在の図面		読み込み後 RFL 5FL 4FL 3FL	Z座4票値 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600	~
レイアウトグループ: フロア情報・通り花 IFCファイル RFL 5FL 4FL 3FL	2FL	1 1 1 1 1 1 1 1 1	読み込み後 RFL 5FL 4FL 3FL 2FL 2FL	Z/座標値 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600 + 4,000	*
 アロアは報告: 通り芯 アロアは報告: 通り芯 IFCファイル RFL 3FL 2座標値が同し 	名 事務所ビル 5 現在の図面 2FL じ場合、現在の図面のフロ	⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒	読み込み後 RFL 5FL 4FL 3FL 2FL 2FL 1	Z座標値 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600 + 4,000	*
 マロア情報・通り花 IFCファイル FFL 5FL 4FL 3FL 2座標値が同じ 現在の図面で 	A 事務所ビル ま 現在の図面 2FL じ場合、現在の図面のフロ 使用されていないフロアは消		読み込み後 RFL 5FL 4FL 3FL 2FL 2FL 1月する	Z座標値 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600 + 4,000	×
 マロア情報・通りゼ アロア情報・通りゼ IFCファイル FFL FFL 4FL 3FL フ座標値が同じ 現在の図面で 	A 事務所ビル ま 現在の図面 2FL じ場合、現在の図面のフロ 使用されていないフロアは間 	⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ Pre(ூ)	読み込み後 RFL 5FL 4FL 3FL 2FL 1 1 1 35	Z座標値 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 11,400 + 4,000	×
 スカ・Caceです レイアウトグループ: フロア情報:通り花 FFL FFL 3FL 二 二 2座標値が同じ 現在の図面です ご通り芯を読み込 	A 事務所ビル 5 現在の図面 2FL U場合、現在の図面のフロ 使用されていないフロアは損 2-20 2-20 2-20 2-20 	⇒ ⇒ ⇒ ⇒ Pre(te)	読み込み後 RFL 5FL 4FL 3FL 2FL 2FL 1 1 オ する 5	Z座標值 + 18,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600 + 4,000	×
 マロア情報・通り花 アロア情報・通り花 IFCファイル RFL FFL オFL フ定標値が同じ 現在の図面で ・ <	名 事務所ビル 現在の図面 2FL ひ場合、現在の図面のフロ 使用されていないフロアは開 込む 示	⇒ ⇒ ⇒ ⇒ Pre(te)	読み込み後 RFL 5FL 4FL 3FL 2FL 2FL 計する 5	Z座標值 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600 + 4,000	×
 マロア情報・通り花 アロア情報・通り花 FFL FFL FFL 3FL フ座標価値が同じ 現在の図面で ジ通り芯を読み込 マ うバー表示 	名 事務所ビル 名 事務所ビル 5 現在の図面 2FL じ場合、現在の図面のフロ 使用されていないフロアは損 入む 示	⇒ > > <	読み込み後 RFL 5FL 4FL 3FL 2FL 1 1 する 5	Z座標值 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600 + 4,000	*
 マロア情報・通り花 アロア情報・通り花 FFL FFL FFL 3FL フ座標値が同じ 現在の図面で マ 3町)芯を読み込 マ 3町)芯を読み込 	A 事務所ビル ま 現在の図面 2FL じ場合、現在の図面のフロ 使用されていないフロアは開 入む 元	⇒ ⇒ ⇒ ⇒	読み込み後 RFL 5FL 4FL 3FL 2FL 刊 封する 5	Z座標值 + 19,000 + 15,200 + 11,400 + 7,600 + 4,000	× *

4 IFCファイルが表示されます。

新たに作成されたレイアウトでは、読み込んだIFC ファイル以外のレイヤーは非表示になります。



レイアウトを切り替えると元の図面に重ねて表示 されます。



5 図面の位置がずれて読み込まれた場合は、読み込ん だファイルの要素をすべて選択し、移動します。 [表示]タブー[レイヤー一覧]で、読み込んだファイ ルのレイヤーグループを選択し、[選択したレイヤー を画面上で要素選択する]をクリックします。

平面図 1/100 [平面] 🔻 😡	1 X2 X3 (x1 (4) (X2 (5)	X3 X4	×5 !
Y4)				•
Y3			<u>∲</u> —∲—	•
Y2				
		- 4		
z'				

	レイヤー一覧		- 🗆 ×
 ・ 全体 ・ ご 御生・空調・電気-5F衛生配管 ・ □ 御生・空調・電気-4F空調ダクト ・ □ 御生・空調・電気-4F空調ダクト ・ □ 御生・空調・電気-8R電気幹線 ・ 	洗用 建築 設備 空調 衛生 電気 ●グループ		 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 □ 御生・空調・電気・干面図 □ □ 御生・空調・電気・干向図 □ □ 電気配線・総合図 □ □ 電気配修・総合図 □ □ 電気配修・251 □ □ ■ 電気のに □ □ □ 電気の □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	表示 検索 印刷 塗り レイヤー名 マ ス 日 ビ 汎用 マ ス 日 ビ 逆算 マ ス 日 空調 マ 雪 マ ス 日 ビ 空調 マ ス 日 雪 雪 マ ス 日 ● 電気 マ ス 日 ● 御材・支持金物 マ ス 日 ● 型 マ ス 日 ● 型 マ ス 日 ● 型 マ ス 日 ● 電気器具・機器 マ ス 日 ● ● マ ス 日 ● ● マ ス 日 ● ● マ ス 日 ● ● マ ス 日 ● ● マ ス 日 ● ● マ ス 日 ● ●	区分用途	材料 色
簡易制御(区分)	<	違択し	> たレイヤーを画面上で要衆選択する OK キャンセル

👩 コンテキストメニューより[移動]をクリックし、基準点、移動先の座標を指定します。



● 補足説明

以下の項目は[IFC 読み込み]で選択できる設定です。([開く]ではこの設定はありません。)

・ファイル名 ・アプリケーシ	事務所ビル.ifc /ョン名 ArchiCAD 14	.0 満座の手	。」「利用標準 土彩	÷= .⊐-/॥#//	0.17 M
本 絞込み レイ・	ヤー 形状 色・CG	色ブロ	コパティセット		2.17 14
原点 X 0	Y 0 Z	2 0	図面_	こで指定⇒	
□ 海抜高さ・方位を	読み込む 😡				
□緯度、経度を読み	 み込む				
L/261					
レイアントー・	+z 🔿				
D1 P1 P2 EEbX	90 🥑				
✓ フロアごとにレイア	ウトを作成する (1)-	Finisi		dolej j	
レイアウトグループ名	事務所ビル				
コロフルまたの、通いな					
				an anta 170 tata	
IFC771ル	現在の図面		読み込み後	乙坐標値	
RFL		⇒	RFL	+ 19,000	_
5FL		⇒	5FL	+ 15,200	_
4FL		⇒	4FL	+ 11,400	_
SEL	051	⇒	3FL	+ 7,600	
	2FL	⇒	2FL	+ 4,000	~
			The second secon		
 Z座標値が同じあ 現在の図面で使 通り芯を読み込む ラバー表示 	場合、現在の図面のフロ 用されていないフロアは G	アを使り 1除する	1 Ħする 5		
 Z座標値が同じま 現在の図面で使 通り芯を読み込む ✓ うパー表示 	場合、現在の図面のフロ 用されていないフロアは	1アを使り 削除する	मन्द्र मन्द्र 5		

[図面上で指定⇒]

クリックすると読み込むファイルの原点を図面上で座標指定することができます。

[Z座標が同じ場合、現在の図面のフロアを使用する]

現在の図面と同じ Z 座標値のフロアがある場合、チェックを入れると元のフロア名のままで、読み込む IFC のフロア名は無視されます。

IFCファイル	現在の図面		読み込み後	Z座標値	IFCファイル	現在の
3F	3FL	⇒	3FL	+ 7,700		2FL
2F	2FL	⇒	2FL	+ 3,900	2F	
1F	1FL	⇒	1FL	+ 100		1FL
	GL	⇒	GL	±0	1F	
						GL

チェックあり

ロテイル	現在の図面		読み込み後	Z座標値	*
	2FL	⇒	2FL	+ 3,900	
		⇒	2F	+ 3,900	
	1FL	⇒	1FL	+ 100	Ξ
		⇒	1F	+ 100	
	GL	⇒	GL	±0	÷

チェックなし

[現在の図面で使用されていないフロアは削除する]

チェックを入れると現在の図面で使用されていないフロアを削除してから読み込みます。

ロファイル	現在の図面		読み込み後	Z座標値	IFCファイル	現在の図面		読み込み後	
		⇒	3F	+ 7,700	3F		⇒	3F	
		⇒	2F	+ 3,900		2FL	⇒	2FL	
		⇒	1F	+ 100	2F		⇒	2F	
					1F		⇒	1F	
						1FL	⇒	1FL	

チェックあり

チェックなし

現在の図面とフロア名が同じで階高が異なる場合、別名 (末尾に(1)を付けた)のフロアとして読み込みま す。

現在の図面		読み込み後	Z座標値	-
	⇒	3FL	+ 7,600	
2FL	⇒	2FL	+ 5,000	
	⇒	2FL(1)	+ 3,800	=
1FL	⇒	1FL	± 0	
	⇒	GL	- 450	-
	現在の図面 2FL 1FL 1FL	現在の図面 ⇒ 2FL ⇒ 1FL ⇒ 3FL ⇒	現在の図面 読み込み後 ションの図面 ⇒ 3FL 2FL ⇒ 2FL シログロ ⇒ 2FL(1) 1FL ⇒ 1FL ⇒ GL	現在の図面 読み込み後 Z座標値 □ ⇒ 3FL +7,600 2FL ⇒ 2FL +5,000 □ ⇒ 2FL(1) +3,800 □ □ ⇒ 1FL ±0 □ □ ⇒ GL -450

IFC ファイルの差し替え

IFC ファイルを差し替えます。ここでは2通りの方法を説明します。

ファイルの読み込み

図面の原点が同じ場合は、[ホーム]タブー[読み込み]で差し替える図面を直接読み込みます。

1 p.21「既存の図面に IFC ファイルを読み込む」の手順で IFC ファイルを読み込みます。

2 [表示]タブー[レイヤー一覧]で読み込み済みの IFC ファイル名のレイヤーグループを選択し、削除または非表示にします。



別図面から貼り付け

図面の原点が不明、または図面の一部を読み込む場合は、[基準位置を指定してコピー]で別図面として読み込んだ図 面の位置を合わせて貼り付けます。

1 p.3「新規図面に IFC ファイルを読み込む」の手順で IFC ファイルを読み込みます。

2 読み込んだ IFC ファイルの要素をまとめて選択します。[表示]タブー[レイヤー一覧]で①で読み込んだ IFC ファ イル名のレイヤーグループを選択し、[選択したレイヤーを画面上で要素選択する]をクリックします。

	レイヤー一覧	- 🗆 🗙
 ・会体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 汎用建築 空調 衛生 電気 びループ 	
	 表示 検索 印刷 塗り レイヤー名 区分 用途 ● ● 注册 ● ● ○ 注册 ● ● ○ 注册 ● ● ○ 空間 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	村科 色
商見制御区分) ● 乙 ● 「 通知 ● 乙 ● 「 連該 ● 乙 ● 「 連該 ● 乙 ● 「 空間一配管 ● 乙 ● 「 一配管 ● 乙 ● 「 一の下 ● 乙 ● 「 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	< ▲ レイヤーの作成 ※ 削除 ▼ グループの編集 設定 ▼ 231	> Rしたレイヤーを画面上で要素選択する OK キャンセル

補足説明

読み込んだ IFC ファイルの一部を貼り付ける場合は、「要素選択]パネルー [オプション-選択要素の拡張/選択要素の絞り込み]や、レイヤーを個別に選 択して、貼り付ける要素を選択します。





>

キャンセル

🖪 選択した要素をコピーします。

コンテキストメニューより[複写]-[基準位置を指定してコピー]をクリックし、基準位置を指定します。



🕢 貼り付け先の図面に切り替え、コンテキストメニューより「貼り付け」をクリックし、貼り付ける位置を指定しま す。



補足説明

▼ レイヤーのファイ を保持する

👿 高さ	0 mm		1FL	
	_	高さ	_	_

[高さ]のチェックを入れると、③で指定した基準位置の高さを指定した高さに合 わせて貼り付けます。 [高さ]のチェックを外すと、③で指定した基準位置の高さを④で指定した座標の

高さからの相対高さとして貼り付けます。

	1.132-27	フ ーズルタ	
 レイヤーのファイル名 を保持する ② 貼り付け方法 	レ1ヤ-名 通り芯 鉄骨柱 鉄骨梁 天井 点検口 扉	7711126	[レイヤーのファイル名を保持する]に チェックを入れると、貼り付ける図面のレイヤー には、「ファイル名」が付加され、同名の他のレ イヤーと区別されます。 チェックを外すと、「ファイル名」はクリアさ
	☞ 壁 梁 □ 150 古恋話Subar		れ、同名の他のレイヤーにまとめられます。
	E ■ 事務所ビルA.tc E ■ 事務所ビルB.ifc		
	001_基礎	事務所ビルB.ifc	
	スラブ	事務所ビルBlife	
	柱	事務所ビルB.ifc	
	通り芯	事務所ビルB.ifc	
	天井	事務所ビルBlifc	
	壁─躯体	事務所ビルBlifc	
	梁	事務所ビルBlifc	

5 [表示]タブー[レイヤー一覧]で読み込み済みの IFC ファイル名のレイヤーグループを選択し、削除または非表示 にします。

			レイヤー一覧			- 🗆 🗙
 ◆ 全体 ●□ 衛生・空調・電気-5F衛生配管 ●□ 衛生・空調・電気-4F空調ダクト ●□ 衛生・空調・電気-8F (雪点を線) 	汎用 建	築 空調	設備 御生 電気 ジ グ	ループ		田 サムネイル表示 ▼ 要素のないレイヤーは表示しない 要素のないフロアは表示しない
	- 赤 つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ し し し し し し し し し		L · L · · · · · · · · · · · · · · ·	区分	77411/26	用途材料
 簡易制調(区分) みる。 決用 える。 注算 みる。 空調-配管 みる。 少りト みる。 一方ス みる。 一方ス で気え、 電気 	< ■ レイヤーの1 グループの編	作成 🗙 削 課 設	除 定		選択した	> レイヤーを画面上で要素選択する @ OK キャンセル

IFC ファイルを保存する

1 [ホーム]タブー[名前を付けて保存]をクリックします。

🕙 市-	-ム 図形 配管	ダ	か 電気	機器器具	スリーフド・インサート	建築	ツール	加工	表示						
1	□ 新規図面 <u>↓</u> 最近使った図面	•	📮 上書	き保存	ED المجمع المح	一 か 見 記	リップボート 的付け	~JĽ-	• 🛐		ゆ読み込み	🍸 外部参照の	設定	ζĝ3	@ ヘルプ ∛ バージョン
猒	👢 読み込み	•	🛃 名前を付	tけて保存 🔽	🎸 連続印刷	9 i	「像ファイル	の貼り付(け キャプチャ	🛄 図枠化	🛃 登録	Þ 図面の位置変更	E	設定	
_	猒		វ្រ	存べ	ED刷		שכ	ー・貼り付	tt	E	3枠	外部参照		_	情報

2 「ファイルの種類」を「IFC ファイル」に切り替え、保存先、ファイル名を入力し、[保存]をクリックします。

*		名前を付けて	保存	×
€ ∋ - ↑ 🕨 - ⊐	ンピューター 🕨 ローカ	リル ディスク (C:) → Rebro2015	✓ C Reb	かっ2015の検索 の
整理 ▼ 新しいフォルダ・	-			::: - 🕖
	^	名前	更新日時	種類 サイズ
 □ フィノフリ □ ドキュメント □ ビクチャ □ ビデオ □ ミュージック ■ ホームグループ 		☐ 事務所ビル.ifc	2011/03/08 11:54	IFC ファイル 2,226
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	v	<		
ファイル名(N): 事務)	所ビル完成.ifc			`
ファイルの種類(<u>I</u>): IFCフ	ァイル (*.ifc)			保存(S) 、 キャンセル

3 [IFC (2x3) 形式で保存]ダイアログが表示されます。保存する範囲、保存する要素の種類を選択し、[OK]をクリックします。

IFC(2x3)形式で保存	×
ファイルパージョン IFC2x3 設備IFCデータ利用標準 Ver.1.2 事務所ビル完成.ifc	
基本 設定 「保存する範囲]
 モデル全体を保存する フロアを選択して保存する 	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
● ビューを選択して保存する	
5F平面図 (1/30) 🗸 🗸 🗸	
✓ 外部参照図面を含む	
要茶の種類 「配管 「ダウト」「制気」 「電気 」「機器・器具 」 建築 「 スリーブ 」「鋼材 「 3D図形	
OK キャンセル	

保存時の設定

[基本]タブ

IFC(2x3)形式で保存
ファイルバージョン IFC2x3 設備IFCデーダ利用標準 Ver.1.2 事務所ビル完成.ifc
基本 誤定 保存する範囲
 ○ モデル全体を保存する ○ フロアを選択して保存する
□-【フロアの設定 【RFL(+19000) 【RFL(+15200) 【AFL(+15200) 【AFL(+11400) 【AFL(+11400) 【IFL(+11400) 【IFL(±0) 【IFL(±0) 【IFL(±0) 【IFL(±0) 【IFL(+150) [[]]
● ビューを選択して保存する
 b++面図 (1/30) ✓ ✓ 外部参照図面を含む
要素の種類 ● 配管 ● ダクト ● 制気□ ● 電気 ● 機器・器具 □ 建築 ● スリーブ ● 鋼材 ● 3D図形
OK ++7211

◆保存する範囲

[モデル全体を保存する]

図面のモデルデータをすべて保存します。非表示のレイヤーの要素やクリップの範囲外の要素も保存します。

[フロアを選択して保存する]

チェックを入れたフロアのデータを保存します。 要素のプロパティの「基準フロア」でフロアを判断します。

[ビューを選択して保存する]

開いているレイアウトにあるビューがドロップダウンリストに 表示されます。選択したビューに表示されているデータを保存 します。非表示のレイヤーの要素やクリップの範囲外の要素は 保存しません。

ロ サイブとルート



[外部参照図面を含む]

チェックを入れると、外部参照している図面の要素も IFC ファイルに保存します。

♦要素の種類

チェックを入れた要素を IFC ファイルに保存します。 レブロで作図した設備データを IFC ファイルに保存して建築 CAD に渡す場合は、[建築]のチェックを外します。

[設定]タブ

	IFC(2>	(3)形式で	保存	
7: 設 事	ァイルバージョン X価IFCデータ利用標準 容務所ビル完成.ifc	IFC2x3 Ver.1.2		
設備IFCデ Ver. 1.	ータ利用標準バージョン 2			✓ ∅
●の設定 ▼ CG色	に設定されている色で保存	F する		
曲面部分の	の分割精度		1	
表示精度 (データ量)	粗い やや粗い (小)	普通 (中)	やや綺麗	綺麗 (大)
- 直部形状の ○ 面形物 ● 押出し	D保存方法 犬(Brep)で保存する 🔞 形状(SweptSolid)で保行	字する		
文字書式の ・ シフトJ ・ Unicod	D)保存方法 JIS文字書式で保存する de文字書式で保存する			
			OK	キャンセル

◆設備 IFC データ利用標準バージョン

保存する設備 IFC データ利用標準のバージョンを選択します。 レブロでは Ver.1.2 まで対応しています。

◆色の設定

[CG 色に設定されている色で保存する]

チェックを入れると、要素に設定された CG 色で保存します。チェック を外すと、要素に設定された色で保存します。

◆曲面部分の分割精度

保存する図形の表示粗さをスライダーで選択します。

♦直部形状の保存方法

[面形状(Brep)で保存する]

押し出し形状と比較するとデータ量は多くなります。

[押し出し形状(SweptSolid)で保存する]

形状の受け渡しとして一般的に使用されています。

◆文字書式の保存方法

IFC 形式ファイルを保存する文字書式を選択できます。使用するアプリケーションに合わせて文字書式を選択してください。

[シフト JIS 文字書式で保存する]

シフト JIS コードにない特殊な文字は正しく変換されません。

[Unicode 文字書式で保存する]

一般的に使用されている書式です。





レブロから保存される内容

フロアの設定、通り芯を保存します。レブロの要素の基準フロアが IFCの要素の基準フロアになります。

レブロで作成したレイヤーは「(レイヤー) グループ名+レ イヤー名」として IFC のレイヤーに変換されます。



3D のモデルデータ(CG に表示されるモデル形状)が保存されます。図面上の表示とは異なる場合があります。

- 単線で表現されている要素は、複線に置き換えて保存します。
- 機器やユーザー部材などは CG に表示される内容で保存します。
- 2D 図形、仮線、表、寸法線、文字、記号、インサート、ゾーンの保存は未対応です。





機器器具のプロパティに追加した情報が保存できます。

